（作成者：クリニカルパス専門部会）

BEP療法を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院：1病日 ／ 化学療法1日前	2病日 ／ 化学療法1日目	3病日 ／ 化学療法2日目	4病日 ／ 化学療法3日目	5病日 ／ 化学療法4日目	6病日 ／ 化学療法5日目	7病日：退院 ／ 化学療法6日目	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる						・退院指導の内容を理解できる	・味覚障害（味を感じにくい、口の中が苦く感じる、何を食べてもおいしくない等）が生じる場合があります。味付けを濃くすると食べやすくなります。味覚の変化を感じたら、受診の際に相談してください ・色素沈着がある場合は、日光に当たると増悪するため、日焼け止めクリームの使用や、日光に当たりすぎないようにしてください ・間質性肺炎を発症しやすくなります。酸素を取り込みにくくなり、息切れが起こることもあります。息切れや、乾いた咳が出る時にはすぐに相談してください 以下の症状がある時はご連絡下さい ・乾いた咳 ・息切れ ・37.5度以上の発熱 ・その他「シスプラチン」「エトポシド」の薬剤パンフレットに記載している症状 【緊急連絡先】 ・平日時間内（8：30～17：00） 産科・婦人科外来 0985-85-9332 ・土日・祝日、時間外 4階西病棟：　0985-85-1746
		・尿量が2500ml以上ある ・38.0度以上の発熱がない ・白血球数が3000/μL以上である						
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します	・薬剤師が説明した資料をご参照ください						
注射		・点滴をします					・点滴を抜きます	
検査	・採血 ・身長測定	・レントゲン						
	・体重測定（毎日）							
	・17時から翌朝5時までの尿を指示された容器に貯めてください	・朝5時から、排尿毎に尿量を測ってください（毎日）						
処置		・治療中は心電図モニターをつけます（必要時）						
食事	・制限はありません							
活動・安静	・制限はありません	・治療中は安静にお過ごしください					・制限はありません	
清潔	・シャワー浴ができます	・治療薬終了後にシャワー浴ができます					・制限はありません	
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・薬剤師が、資料を用いて治療（薬剤）の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・感染予防、転倒転落予防について説明します ・がん薬物療法オリエンテーションを行います	・尿量の測り方を説明します				・「シスプラチン」「エトポシド」治療に関するパンフレット、「がん薬物療法を受けられた患者さんへ」のパンフレット等を用いて、退院後の生活について説明します		
その他		・吐き気や下痢などの副作用症状があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください ・点滴中にトイレに行く時は、治療薬を止めることもありますので、ナースコールでお知らせください						

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2024年6月承認
2025年4月更新